



2014、今年も頑張ります。

江別市内で奮闘を続ける市民活動団体から
今年の計画や抱負など、コメントをいただきました。

日本リサイクルネットワーク・えべつ

代表 星 優子

当会の設立は1997年。環境問題やリサイクルに関心のある仲間が集まって、楽しく活動を続けてきました。フリーマーケットの企画運営、古布の再利用ファイバーリサイクル、子供を対象としたリサイクル教室や、ゴミ減量シュミレーションゲーム「買い物ゲーム」の実施など、今後も多面的に活動を広げてまいります。

特に、フリーマーケットは年間を通じて市民のみなさまに親しまれ、定着したイベントとなりましたが、今後は参加者同士の交流の場、ふれあいの場としても、もっと楽しく有意義なものになってほしいと願っています。子育て世代の若いお母さんたちが、気軽に参加出来るコーナーなどの新しい企画も検討中です。今年も市民と共に楽しいリサイクルの輪を広げていきます。

- ◆ 今後の冬季フリマ開催日：2/23(日)、3/23(日)、4/27(日)
会場：江別市民会館ホワイエ 小ホール



若いスタッフたちが運営を支えています。



1/26、今年最初のフリマ会場の賑わい

江別文学の会

事務局長 佐々木 正夫

会員17名で構成年齢は少し高いですが、気持ちは張りのある方ばかりです。現在、社会の一線で就労中の若い方にも多く参加いただき、文学を通じて公私に亘る意見、ストレスを率直に発露し、社会での活躍に生かして欲しいと思っています。

これまでの様に、会員相互のコミュニケーションを図り、懇親を深め且つ会員各自の作品の持ち味に磨きをかけていこうと頑張っています。



◆ 会員募集中！

言いたいこと、書きたいこと、表現したいことをお持ちの方、是非歴史ある当文学の会への会員、仲間となり自己発揮の手段としていただきたく、お問合せお待ちしております。(お問合せ先は、裏面に記載)

江別創造舎

代表 田口 智子

昨年は、皆様のご支援を得て、長年取組んで参りました江別カルタを完成させることができました。また、平成25年度協働のまちづくり活動支援事業に採択され、のっぽろ七丁目放送局との連携事業「江別カルタで辿る江別物語」を開催しました。この採択事業を通じて、皆様に出来上がったばかりの江別カルタをお披露目し、第1回江別カルタ大会を開催しました。

江別カルタ制作に関わって下さった全ての皆様に、深く感謝を申し上げます。

本年も、江別創造舎の活動コンセプト「個が生き、個が活かされる街づくり」、「地域が生き、地域が活かされる人づくり」に基づいて、真摯に活動を推進して参る所存です。そして、江別カルタを活用して、江別の文化・歴史の伝承ツールとして、そして高齢者と若者のコミュニケーションツールとしての役割を果たすべく、地道に活動を推進していきたいと考えております。

本年も何とぞご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

